

ほっとかない村づくり

第15号

令和8年
(2026年)
1月発行

社協だより ボランティアだより



楽っとどうし 園児と道志音頭♪ (P4)

誰もが安心して暮らすことができる
福祉のまちづくりを進めています。



 社会福祉法人 道志村社会福祉協議会

〒402-0200 山梨県南都留郡道志村9334番地
TEL (0554) 52-2072 FAX (0554) 52-2089

この広報誌は一部赤い羽根共同募金配分金を使用しています 

会長挨拶



道志村社会福祉協議会
会長 出羽 和平

村民の皆様におかれましては、日頃より道志村社会福祉協議会の様々な活動にご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

地域を取り巻く福祉課題は、高齢化や孤立、子育て支援、生活困窮など、年々、複雑化・多様化しています。こうした中で、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりのためには、民生委員・児童委員、行政など関係機関・団体やボランティアの皆さまが互いに連携し、支え合う仕組みをさらに強めていくことが重要になると考えています。

会長として、地域の声に耳を傾け、共に知恵を出し合いながら、「地域で支え合う福祉」の実現に向けて全力で取り組みたいと考えています。

今後も村民の皆様が自分らしく安心して暮らせるほっとかない村づくりを目指し、共に歩む姿勢を大切にしながら、道志村の福祉向上のために更なる努力を続けて参りますので、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

“地域共生社会”って知っていますか？

地域共生社会とは「年齢や障がいの有無にかかわらず、地域住民が互いに支えあい、誰もが自分らしく暮らせる社会を目指すこと」です。これは従来の「支える側」「支えられる側」の関係を越え、住民一人ひとりが主体的に地域づくりに参加することを重視しています。

- 高齢になったから・・・
- 子供だから・・・
- 障がいがあるから・・・
- 認知症だから・・・



- 高齢になっても
- 子供でも
- 障がいがあっても
- 認知症になっても



このように変換することで、できることの可能性を広げていきませんか？

福祉バザー ～福祉バザーにご協力いただきありがとうございました！～

11月2日(日)、やまゆりセンターまつりにて福祉バザーを開催いたしました。当日は、気温も低く寒い中でしたが、多くの方に足を運んでいただきました。今年度もたくさんの遊休品のご提供のおかげで、売上金は180,000円でした。売上金は道志村福祉基金として積み立て、地域福祉のために活用させていただきます。また、ゆいのわにて、引き続き福祉バザーを実施しています。さらにお買い求め安くなっていますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



社協トピックス

ヘルパーステーションどうし

介護保険の訪問介護と障害者の訪問事業（居宅介護）を始めて、9か月が過ぎました。

訪問を通して様々な方と出会い、生活のお手伝いや身体のお世話をしていく中で、ご家族とも在宅介護についてお話しすることができました。

これからも、少しでも長く住み慣れた道志村で過ごすためにお手伝いしていきます。



お茶のみ行楽事業（今年度新事業）



川原畑地区



善の木地区



西和出村地区



長幡東地区



久保地区



神地地区

今年度は地域の行きたいところで普段できない体験を・・・をテーマに企画しました。神地地区はゆいのわで篠笛の演奏を聴きながら、みんなで合唱しました。笛の音色に癒されながら、昔の名曲をうたっていると「歌はいいな～」としみじみ感じる姿が印象的でした。それ以外の5地区は久保分校の跡地にある、みなもと体験館でうどん・ピザ作りを体験しました。参加者は、「子供の時に、うどんを作らされたよー」「夕飯がうどんだった」と昔の体験を話しながら、こねたり伸ばしたりの作業を一生懸命していました。自分で作った味は懐かしくて、とてもおいしかったです。食事をしながら会話も弾み、「たまにはよそに出かけるのもいいな」といい刺激になりました。いつもと違った体験ができて、来年もお茶飲み会と協力して行楽事業を開催したいと思います。

楽っとうし（共同募金配分金事業）

令和7年9月25日に「楽っとうし」を開催しました。午前中は敬老祝い表彰を行い、午後からはお楽しみ会として保育所の園児の踊りや中学校の七里太鼓の演奏を聴きました。また、児童民生委員による電話詐欺の劇を観賞しました。参加者の中からカラオケを披露してくださった方もいて、68名の参加者とボランティア32名が会して楽しい時間を過ごすことができました。道志村は小さい村だからこそ、お互いに声を掛け合える関係でいたいですね。



皆さんの笑顔に元気をもらいます！
来年もぜひ参加してください(*^▽^*)

また
会おうね



道志小学生による街頭募金 ～道の駅～

11月27日に道の駅どうしにて、道志小学校の6年生が街頭募金運動に協力してくれました。出発前に「赤い羽根共同募金」のしくみについて説明をおこない、村の福祉のために活動してもらうことを確認しました。

当日の募金額は15,302円でした。

6年生、ありがとう！



子育て支援事業

■絵本配布事業

親子で絵本を通じてコミュニケーションをとって頂くことを目的に2歳～4歳の幼児の皆さんに絵本をプレゼントしました。

絵本には言葉の発達や視覚や感情にも刺激を与えることがわかっています。ぜひ、お家でたくさん読んであげてください。

受け取りに来た子供たちは嬉しそうでした。絵本を読んですくすく育ってね！



■つぼみっこクリスマス会

役場の子育てサークルつぼみっこのクリスマス会と一緒に実施しました。今年はママたちがかわいいグッズ（サンタクラッカー、ライト付きもこもこツリー、リースストラップ）を作りました。夢中で作ったグッズは素敵な仕上がりになりました。子供たちもサンタさんからプレゼントをもらって、大喜びでした。



高齢者世帯訪問

令和7年7月に高齢者のみで暮らしている世帯21世帯に民生委員と訪問を行いました。昨年の夏は暑く猛暑といった中での訪問だったので、薄着で涼んでいる方が多い印象でした。



介護者支援事業

今年度は事業の内容を変更しました。事前に自宅訪問を行い、調査を実施して配布日を決定し、後日配食をさせていただきました。調査の中で皆さん『支えあいながら暮らしている』ことを改めて感じました。「手作りおいしかった」「本当にうれしい」と喜びの声がとても多かったです。介護者さんあつての在宅介護ですので、無理をせず困ったときにはご相談いただきたいと思います。

また、ご要望等があれば社協までご連絡ください。



小中福祉講話

子育て支援の一環で道志小中学校福祉講座を開催しました。小学4～6年生は視覚障がい者の菊島巧さんをお呼びして、大切なこと3か条（命、思いやり、継続は力なり）や盲導犬のことにについて学びました。中学校では心理士の一瀬英史さんを講師にお招きしました。「3年後に自分が知っててよかったと思えるストレス対処法」と題して、ストレスを受けた時に認知の仕方でのいいものになることを学びプラスのイメージが付きまして。子供たちにとって大きな学びになったと思います。



活動紹介

インタビュー!



お弁当配達に関わって10数年になります。ボランティア
当時は、お弁当を持って行くと必ずといって
いいほど、「お宅誰?」とか「どこに住んでいるの?」
とか聞かれました。名前を憶えてくれるようになった
のは大分後になってからですが、いろんな話もできる
ようになり、今では「お元気そうですね」「ありがとう」
とお互い声掛けをするのが楽しみです。

ボランティア



★仲井義晶さん・いね子さん★

山梨社会福祉大会で表彰されました



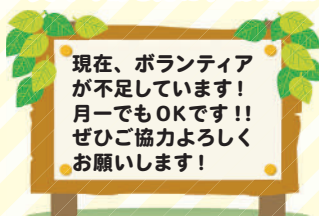
山梨県更生保護女性連盟都留地区更生保護女性会（出羽法子会長）
が第73回山梨県社会福祉大会で山梨県社会福祉協議会会長表彰を
受賞されました。

この会が行っている受刑者の更生保護や各地域で開催されるボラ
ンティア活動が評価されました。おめでとうございます。



ボランティアさん 大募集!

活動を始めたい人をサポートしています。
興味のある方は、お気軽に社協にご連絡下さい!



配食サービスボランティア

笑顔とお弁当を届けています
活動日：水・金曜日(月に1～2回程度)

医科歯科送迎サービスボランティア

医科歯科診療所へ送迎します
活動日：火曜(午前)、金曜(午後)

暮らしのささえあい・どうし

※利用料：30分300円有償ボランティア
食事の準備・清掃・ゴミ出し・雪かき・草刈り

楽々とボランティア

地域の活動に貢献しています。
活動日：地区楽と(開催は年1回)